

継 続

子育て応援金を支給します

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が家計へも影響を与える中、令和4年度中に新生児を迎えられたご家庭に対して、従来の出産祝い商品券5万円に加え、昨年度に引き続き町独自で現金10万円を支給します。

対象は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までに生まれたお子さんの保護者で、所得などによる支給制限をせずに子育て世帯をバックアップします。

■ 問い合わせ 福祉課こども係 ☎ 67-5194



拡 充

第2子保育料を無料にします

町独自の施策として、第3子以降の子どもの保育料を申請により無料としてきましたが、保護者の皆さんの負担を軽減し子育て世帯を応援するため、令和4年度より、第2子目も無料とするよう拡充しました。

なお、勤務先や家庭の事情により町外へ預けている管外保育の世帯も同様とします。

■ 問い合わせ 福祉課こども係 ☎ 67-5194



拡 充

高校生世代も医療費を無料にします

子育て世帯の経済的負担の軽減を目的に、中学生までの子どもに対して実施している福祉医療制度(医療費の無料化)を高校生世代まで拡充します。

保険診療の自己負担分を支払った後、発行された領収書を持参のうえ、申請してください。なお、歯科矯正代・薬の容器代・入院時の個室代などは対象外です。

■ 問い合わせ 健康課国保係 ☎ 67-5172



特 集

子育てに安心を



子育てするすべての人を応援します！

町では、誰もが安心して子どもを産み育てられ、子どもたちが明るく健やかに成長できるよう、さまざまな育児支援に取り組んでいます。今年度も、次のとおり支援制度を新設・拡充します。

新 規

小中学校の給食費を無料にします



進級・入学祝い献立

令和4年度より、子どもを育てる保護者の皆さんの経済的負担を軽減し子育て支援の充実を図るため、小中学校の給食費を無料にします。また、町内産の食材を使用し安全安心で、地域に伝わる料理や季節行事にちなんだ料理などの魅力ある学校給食を提供します。

対 象 町内小中学校に在籍する児童生徒に提供される給食  
町負担額 小学生1人につき年間 45,600円  
中学生1人につき年間 57,000円

■ 問い合わせ 教育課学校教育係 ☎ 64-8323

新規

認定こども園・保育園の運営体制

4月から新たに「めぶきの森かんら」と「かんら保育園」が開園しました。

両園とも運営に関する協定を町と締結した公私連携型施設となっており、多様化する保護者ニーズへの対応やさらなる保育サービスの充実を図るため、それぞれの園が特色ある教育・保育を展開していきます。

■ 問い合わせ 福祉課こども係 ☎ 67-5194



認定こども園・保育園が開園しました！

公私連携幼保連携型認定こども園

めぶきの森かんら

めぶきの森かんらが4月1日に開園し158人が入園しました。6日には園舎で新入園児歓迎会が行われ、元気よく登園した園児たちは合唱したり大型絵本の読み聞かせを体験し、元気いっぱいの歌声と笑顔があふれました。



公私連携型保育所

かんら保育園

新たに公私連携型となったかんら保育園が4月1日に開園しました。翌2日には文化会館で開園式が行われ、121人の園児が出席しました。

式の後には桜の下で写真を撮り、花満開の門出となりました。



拡充

学童保育所を小学校区ごとに設置します



各地域に子どもたちの声が響き地域の子は地域で育つよう、4月から学童保育所を小幡・福島・新屋の各小学校区に開所しました。

学校から歩いて学童保育所に通うことができ、放課後子ども教室の友達とも一緒に過ごせるようになりました。

安全に過ごせる場所の確保により、保護者の安心と利便性も向上します。

■ 問い合わせ 福祉課こども係 ☎ 67-5194

新規

旧小幡、旧福島幼稚園の園庭を開放します

「めぶきの森かんら」の開園に伴い、令和3年度末をもって小幡幼稚園、福島幼稚園が閉園となりました。

遊具や砂場など設備の一部はそのまま残るため、皆さんに開放していますので、ご利用ください。

■ 問い合わせ 教育課学校教育係 ☎ 64-8323



新規

ファミリーサポートセンター事業を開始します



令和4年度より、富岡市・下仁田町・南牧村と共に、ファミリーサポートセンター事業を開始します。

ファミリーサポートセンターは、地域において子育ての手助けをお願いしたい人と、手助けができる人が会員となり、一時的に子どもを預かったり、塾や保育施設へ送迎するなどの手助けを行う会員組織です。会員同士が育児に関する相互援助活動を行うことにより、地域における子育て支援を推進します。

■ 問い合わせ 福祉課こども係 ☎ 67-5194